

◆ 編集後記 ◆

いつか、必ずやって来ると言われる災害。私達は災害について、本当のところまだよく分かっていないのかも知れません。

熊本地震の直後で、同じ番組を聴いていたという方もいらっしゃるのではないでしょうか。今年4月、自宅でラジオ放送を聴いていて、感じた疑問。

番組のゲストは、本震後に発生する余震は本震よりも弱いという解説をなさったのです。ラジオ放送は、この点、テレビ放送よりも冷静に受け止めることができているような気がします。

地殻変動としての地震について、私達は、まだそれ程発生メカニズムを理解していないのかも。様々な要因によって、後の揺れが大きくなることも、ないわけではなかろうとその解説に違和感を覚えたのです。

そして、後日の大地震（本震）発生により、当初の地震は最大前震と訂正されました。この際、前震との呼名を初めて知りました。

同じ地震でも、私達が子供の頃は、普通、茨城では横揺れでした。それが、近年は、強い上下の震動を感じます。一体、何が原因でしょう。時には、理系思考の観点から災害を見つめてみませんか？

今月の行政茨城は如何でしたか？

(広報・監察副部長 根本 和志)

隔月・奇数月発行

発行所 〒310-0852 水戸市笠原町978番25
茨城県開発公社ビル5階

茨城県行政書士会

TEL (029) 305-3731

FAX (029) 305-3732

発行者	会	長	國井	豊
編集	担当	副会長	嶋田	広一
	広報・監察部		遠藤	実
			根本	和志
			佐藤	鉄也

印刷所 株式会社高野高速印刷